



第66回卒業証書授与式

3月3日（月）、多数の保護者、ご来賓の皆様のお出席をいただき、平成25年度第66回橋本高等学校卒業証書授与式が、挙行されました。

卒業生195名全員が担任の呼名とともに壇上に上がり、校長先生より直接卒業証書を受け取りました。式辞では北浦校長が、和歌山出身パナソニックの創業者である松下幸之助氏の次の言葉を引用し、「強い願望」「目標」を持つことの大切さを述べられました。

「志を立てよう。本気になって真剣に立てよう。命を掛けるほどの思いで志を立てよう。志を立てれば、事はもはや半ば達成せられたといってもよい。今までのさまざまの道程において、幾たびか志を立て、幾たびか道を見失い、また挫折したこともあったであろう。しかし、道がない、道が開けぬというのは、その志になお弱きものがあつたからではなかろうか。大事なことは千万人といえども我ゆかんの烈々たる勇氣である。実行力である。」



地域と連携した「人権学習」

3月12日（水）、地域と連携した人権学習の一環として、高校1年生を対象に地元古佐田地区在住の阪口繁昭氏をお招きし、「満蒙開拓と少年たち」と題して講演をいただきました。

阪口氏は、旧満州の満蒙開拓団に参加しソ連との国境警備にあたっているときに終戦を迎え、シベリアで抑留生活を送りました。寒さと栄養失調、過酷な強制労働で次々戦友が死んでいくなかで、命からがら日本に引き上げを果たされました。

生徒達には戦争が生んだ抑留生活の悲惨さや、日本へ帰りたかったが果たせなかった戦友の辛い思いを代弁するとともに「戦争は命の奪い合いである」「平和を築くのは若者の力にかかっている」と強くうたえられました。



古佐田中6期生卒業式



3月14日（金）、古佐田丘中学校第6回卒業式が挙行されました。3年前の春に入学した80名が無事卒業し、全員が橋本高校に進学をします。

学校長の式辞、来賓祝辞、在校生の送辞のあと、卒業生を代表して瀧脇萌さんが3年間の思い出と、成長を支えてくれた家族や、先生方、友人への感謝の気持ちを答辞に込めました。



高校入試合格発表

3月19日（水）、平成26年度高等学校入学者選抜の合格発表（120名）が行なわれました。体育館前に合格者の受験番号が張り出されると大きな歓声と拍手が沸きました。

4月には古佐田丘中学の卒業生80名と合わせて200名が橋本高校に入学予定です。



杉村奨学褒賞と森脇慶一郎善行褒章

3月3日（月）、平成25年度の杉村奨学褒賞と森脇慶一郎善行褒章の表彰式が橋本市教育文化会館にて行われました。

本校より、杉村奨学褒賞に米坂綾乃さん、森脇慶一郎善行褒章に大久保尚貴くんが選ばれ、木下善之市長より表彰状と記念品をいただきました。これを励みによりいっそう頑張りたいと思います。



【4月行事予定】

- 4日（金）離任式
- 8日（火）校長着任式 新任式 一学期始業式
- 9日（水）中・高合同入学式
- 10日（木）対面式
- 11日（金）授業開始
- 17日（木）～18日（金）
高1学習合宿（紀北青少年の家）
- 24日（木）～25日（金）
中1交流合宿（白崎青少年の家）

